

初当選し、4月に副議長に選任された。

受動喫煙ゼロへ 県にピンバッジ

県医師会が贈る
県医師会は22日、受動喫煙ゼロの意思を示す「イエローグリーンリボン運動」のピンバッジ200個を県に贈った。

県内では5月31日の世界禁煙デーや5月31日からの



禁煙週間に合わせ、リボンの配布や建物のライトアップなどが展開されている。佐藤武寿会長と斎藤道也常任理事らが県庁を訪れ、内堀雅雄知事にピンバッジを手渡した。佐藤会長は「キャンペーンを全県的に行い、運動の趣旨に理解をいただきたい」、斎藤常任理事は「喫煙者は新型コロナウイルスへの罹患率も重症化率も高いことを知つてもらい、たばこに対する意識を持つてほしい」と話した。馬場義文事務局長、阿部勝利事務局が同行した。

佐藤会長らは太田光秋県議会議長も表敬訪問し、ピンバッジ100個を贈った。

同会によると、運動は2003（平成15）年に長崎県佐世保市で始まった。本県での取り組みは、全県的な活動としては全国初といふ。内堀知事（左から3人目）にイエローグリーンリボンを贈つた佐藤会長（同2人目）。